

島田市産業支援センターの設置について

1. 設置目的

産業団体（島田商工会議所、島田市商工会）や地元金融機関など、関連団体が一体となり、オール島田で中小企業を支援し、産業の活性化を図っていく。

島田市が設置者となり、既に平成 26 年度より活動している「島田市中心企業支援協議会」が中心となり、企画、運営、管理を行っていく。

《オール島田で支援することのメリット》

① 相談者のメリット

相談に対し、各支援機関の連携した多方面からのアドバイスがワンストップで受けられる。

② 支援機関へのメリット

中小企業や創業希望者の課題の把握と相談員のスキルアップと併せ、新たな顧客や会員の創出、支援機関同士の交流が深まる。

2. 支援メニュー

中小企業や起業・創業希望者のための相談業務を柱としながら、定期的にセミナーや交流会等のイベントを開催し、自己啓発やスキルアップ、人と人、企業と企業との交流を促進させていく。

① 地域産業支援機関との連携

島田商工会議所や島田市商工会、島田信用金庫のノウハウやネットワークを活かし、相談内容に応じた適切なアドバイスや、相談の内容によっては、さらに高度で専門的な支援が受けられるよう専門家を紹介していく。

② 経営相談

相談者とのコミュニケーションを大切にし、同じ目線での個別支援を重視し、販路促進、新商品開発、国や県、市の補助金の紹介・斡旋と併せ、商工会議所や商工会の共済事業等、各種制度の活用による経営全般に関する相談やサポートを行う。

③ 起業・創業相談

創業間もない方や、起業を希望・予定している方の起業準備・設立・経営における課題解決を支援していく。

④ セミナー・イベント

中小企業者や起業・創業者の更なるスキルアップと新たな可能性を目指し、各種セミナー、地域産業の活性化を促進する講演会などの開催と併せ、各種連携組織の豊富なネットワークを活用し、人と人、人と企業、企業と企業を結びつけるビジネスマッチングの場を提供する。

⑤ 各種調査の実施、分析、提供

市内の景況状況や雇用、空き店舗の情報の収集・調査を実施すると共に、ネットワークを活かした情報の分析、情報提供による起業・創業者、既存事業者のサポートを行う。

3. 事業目標（年間相談件数）

年 度	相 談 件 数	備 考
平成28年度	1, 200件	1日平均：5人
平成29年度	1, 500件	1日平均：6人
平成30年度	1, 700件	1日平均：7人

4. 支援センターの企画・運営

4者連携による「島田市中小企業支援協議会」により、支援センターにおける相談体制や各種セミナー、交流会等を企画し、運営していく。

定期的（毎月1回）に協議会を開催し、毎月の相談の状況や対応について、情報を共有するとともに、セミナーや交流会の講師の選定等を協議する。

また、半年毎に4者の管理職への報告会を行い、運営状況等についての効果検証や方向性の確認等の指導監査を受けるとともに、毎年1回、4者の代表者への報告会を実施し、センターの運営状況についての共有を図る。

5. 相談体制

- 1) 対応時間：月曜日～土曜日 午前9時～午後4時まで
- 2) 原則、予約制とし、1件当たり1時間を目安とする（複数回の相談可）
- 3) 予約方法

氏名又は会社名、相談（課題）内容、商工会議所、商工会の会員の有無、メインバンク等の聞き取りを行い、相談者に適した相談員を選定し、日時の調整を行う。

6. 支援体制の強化

市内金融機関をはじめ、市内外の中小企業支援機関と積極的に交流し、センターへの協力を要請し連携することで、支援体制の強化を図っていく。

7. 設置場所

島田市本通2丁目1番の2（島田信用金庫 立体駐車場2階事務室）

8. 愛称名

「おび（帯）サポ」